

令和5年6月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和5年6月分について、輸出は「原動機」、「染料・なめし剤及び着色剤」などが増加したものの、「半導体等電子部品」、「自動車の部分品」、「重電機器」などが減少したことから対前年同月比17.3%の減少となった。また、輸入は「有機化合物」、「非金属鉱物製品」などが減少したものの、「原動機」、「半導体等電子部品」、「航空機類」などが増加したことから、同7.2%の増加となった。
その結果、差引額は55億円の輸出超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差 引 額（▲は輸入超過）	伸 率
中部 空港	963億円	▲17.3%	908億円	+7.2%	55億円	▲82.7%
	6ヵ月連続の減少		3ヵ月ぶりの増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	原動機	48億円	+27.0%	輸 入	増加品目	(1)	原動機	170億円	+34.7%
		(2)	染料・なめし剤及び着色剤	6億円	+14.2%			(2)	半導体等電子部品	159億円	+33.2%
		(3)	記録媒体（含記録済）	2億円	+46.9%			(3)	航空機類	47億円	+58.2%
	減少品目	(1)	半導体等電子部品	149億円	▲18.7%		減少品目	(1)	有機化合物	10億円	▲84.8%
		(2)	自動車の部分品	33億円	▲40.0%			(2)	非金属鉱物製品	6億円	▲58.7%
		(3)	重電機器	24億円	▲46.3%			(3)	ポンプ及び遠心分離機	7億円	▲53.6%
	主要地域増減	アジア、アメリカ、EUが減少					主要地域増減	アメリカが増加、EU、アジアは減少			

（参考）ドルレートは、139.24円（前年同月比6.8%、8.89円の円安）であった。
（注） 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。